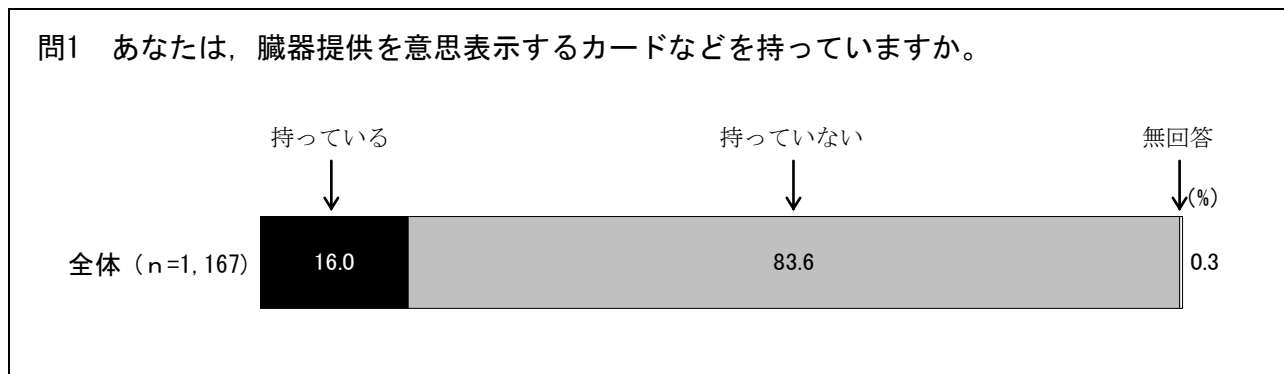


VIII 臓器提供と意思表示

1. 臓器提供意思表示カードについて

(1) 臓器提供意思表示カードの所有状況

—「持っていない」が8割台半ば—



臓器提供意思表示カードなどの所有状況は、「持っている」(16.0%)が1割台半ば、「持っていない」(83.6%)が8割台半ばとなっている。

—「持っている」は女性の30代で3割を超える—

地域別でみると、「持っている」は、県南(18.1%)及び県西(17.4%)で約2割と高くなっている。

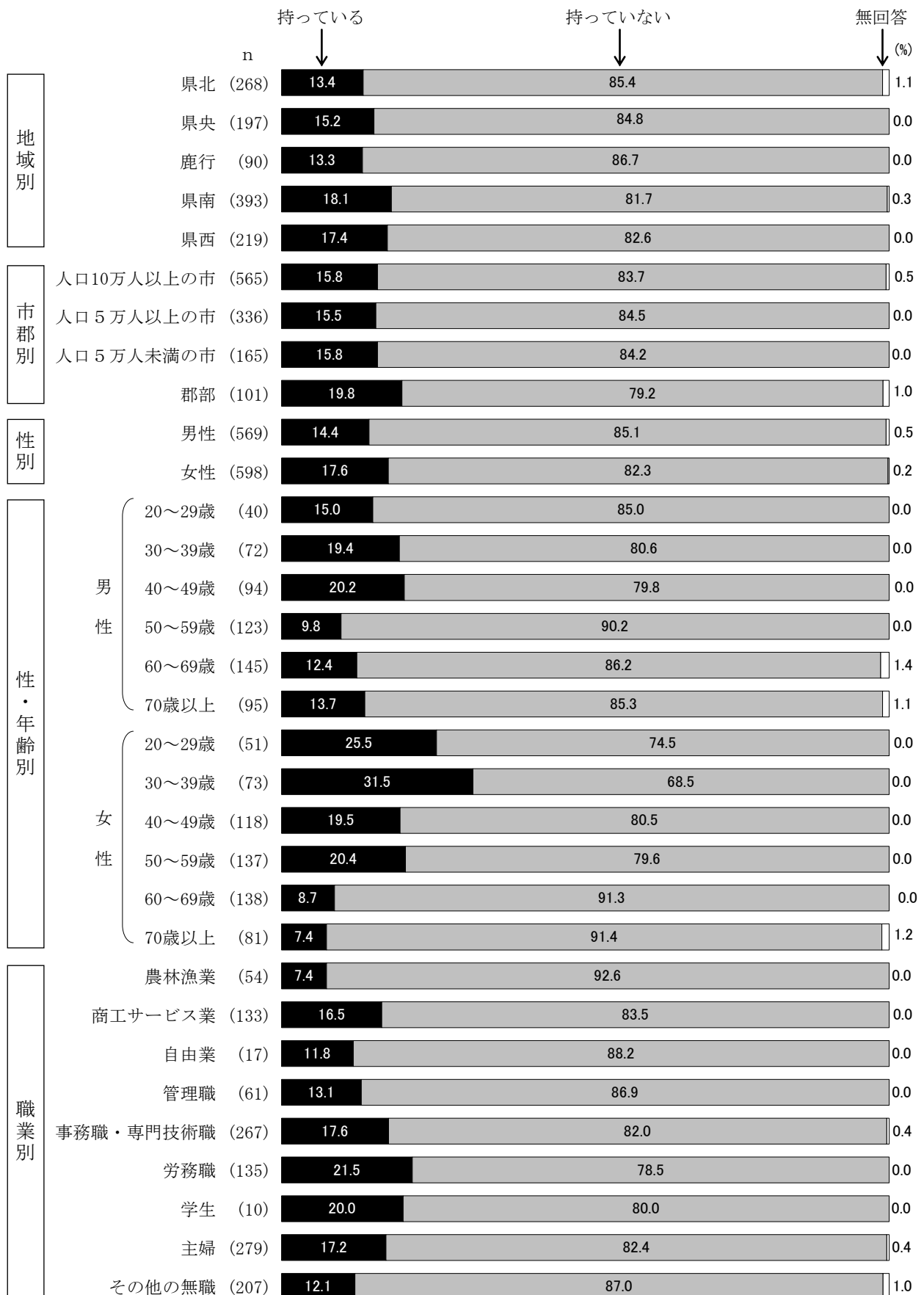
市郡別でみると、「持っている」は、郡部(19.8%)で約2割と高く、それ以外の層では1割台半ばとなっている。

性別では、女性(17.6%)が男性(14.4%)よりも約3ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、「持っている」は、女性の30代(31.5%)で3割を超えて最も高く、次いで、女性の20代(25.5%)、50代(20.4%)、男性の40代(20.2%)、女性の40代(19.5%)、男性の30代(19.4%)と続いている。

職業別でみると、「持っている」は、労務職(21.5%)で2割を超えて最も高くなっている。

図Ⅷ 1-1 臓器提供意思表示カードの所有状況
(地域別, 市郡別, 性別, 性・年齢別, 職業別)



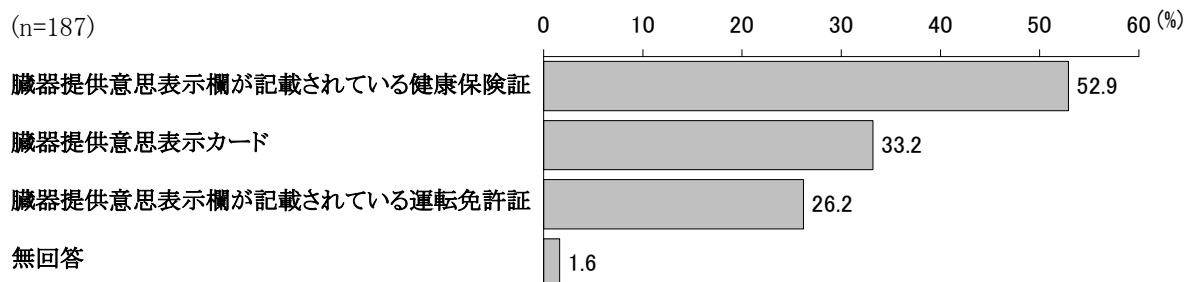
(注) 自由業及び学生は回答人数が少ないので分析ではふれていない。

(2) 所有している臓器提供意思表示カードの種類

—「臓器提供意思表示欄が記載されている健康保険証」が5割超—

(問1で「持っている」と回答した方のみ)

問1-1 あなたが持っている臓器提供を意思表示するカードなどはどれですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。



臓器提供を意思表示するカードなどを「持っている」と回答した方に、カードなどの種類を聞いたところ、「臓器提供意思表示欄が記載されている健康保険証」(52.9%)が5割を超えて最も高く、次いで「臓器提供意思表示カード」(33.2%)が3割台半ば、「臓器提供意思表示欄が記載されている運転免許証」(26.2%)が2割台半ばとなっている。

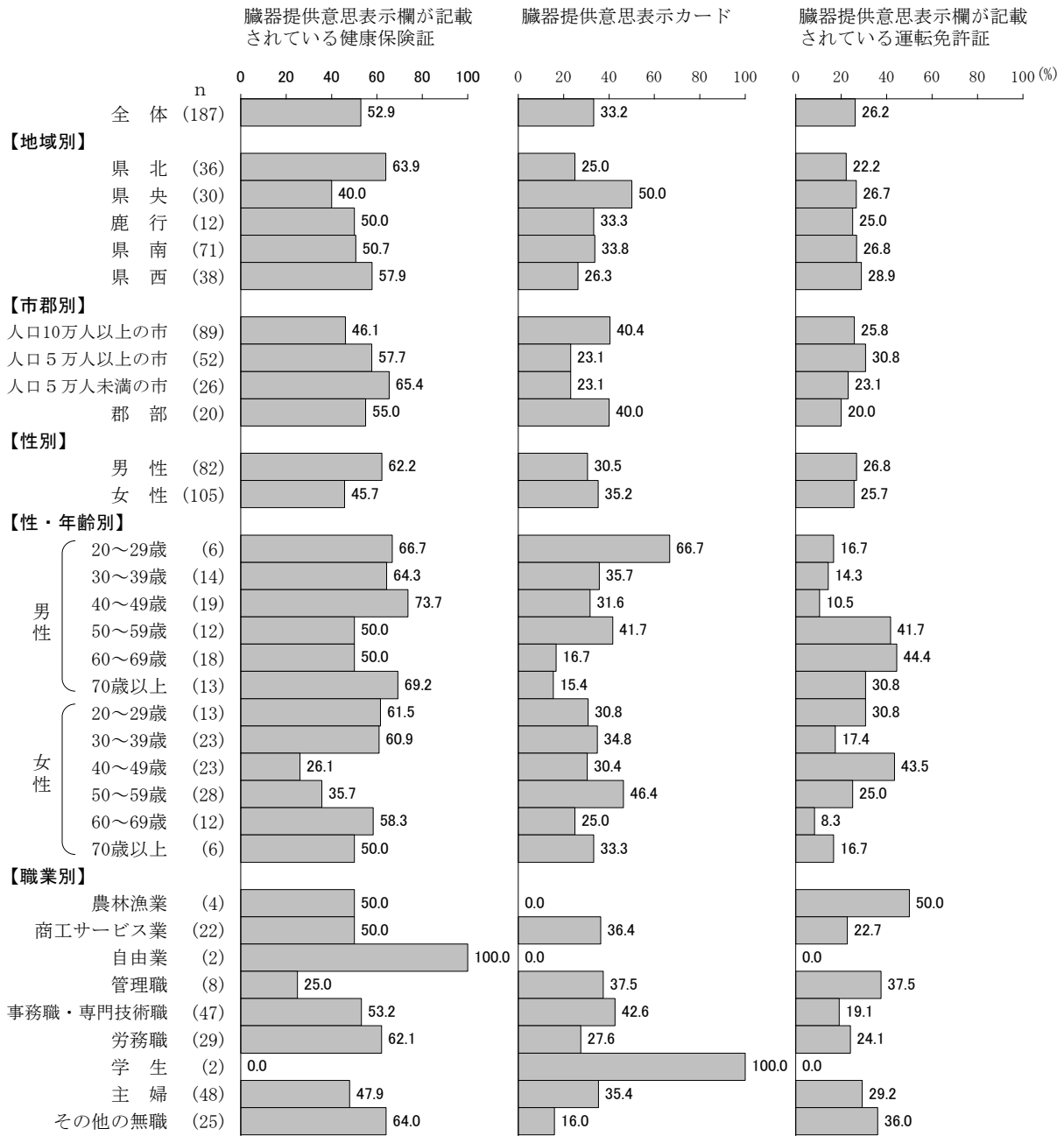
—「臓器提供意思表示欄が記載されている健康保険証」は男性が女性を約17ポイント上回る—

地域別でみると、「臓器提供意思表示欄が記載されている健康保険証」は、県北(63.9%)で6割台半ばと最も高く、県西(57.9%)で約6割となっている。「臓器提供意思表示カード」は、県央(50.0%)で5割と最も高く、県南(33.8%)で3割台半ばとなっている。「臓器提供意思表示欄が記載されている運転免許証」は、すべての地域で2割台となっている。

市郡別でみると、「臓器提供意思表示欄が記載されている健康保険証」は、人口5万人以上の市(57.7%)が人口10万人以上の市(46.1%)よりも約12ポイント高くなっている。「臓器提供意思表示欄が記載されている運転免許証」についても、人口5万人以上の市(30.8%)が人口10万人以上の市(25.8%)よりも5ポイント高くなっている。一方、「臓器提供意思表示カード」は、人口10万人以上の市(40.4%)が人口5万人以上の市(23.1%)よりも約17ポイント高くなっている。

性別でみると、「臓器提供意思表示欄が記載されている健康保険証」は、男性(62.2%)が女性(45.7%)よりも約17ポイント高くなっている。「臓器提供意思表示カード」は、女性(35.2%)が男性(30.5%)よりも約5ポイント高くなっている。

図Ⅷ 1-1-1 所有している臓器提供意思表示カードの種類
(地域別, 市郡別, 性別, 性・年齢別, 職業別)



(注) 鹿行, 人口5万人未満の市, 郡部, 性・年齢別の各年齢は回答人数が少ないので分析ではふれていない。

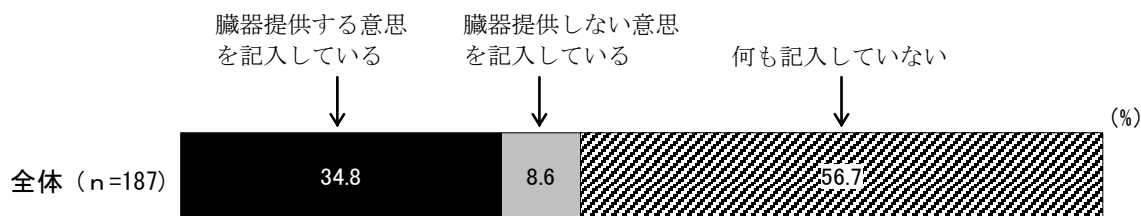
職業別については, 農林漁業, 商工サービス業, 自由業, 管理職, 労務職, 学生, その他の無職と, 回答人数が少ないものが多いので分析ではふれていない。

(3) 臓器提供意思表示カードへの意思の記入

—「臓器提供する意思を記入している」が3割台半ば、「何も記入していない」が5割台半ば—

(問1で「持っている」と回答した方のみ)

問1-2 あなたは、ご自分の臓器提供を意思表示するカードなどに、「臓器提供する意思」・「臓器提供しない意思」を記入していますか。次の中から1つだけ選んでください。



臓器提供を意思表示するカードなどを「持っている」と回答した方に、カードに臓器提供の意思を記入しているか聞いたところ、「臓器提供する意思を記入している」(34.8%)は3割台半ば、「臓器提供しない意思を記入している」(8.6%)は1割未満となっている。一方、「何も記入していない」(56.7%)は、5割台半ばとなっている。

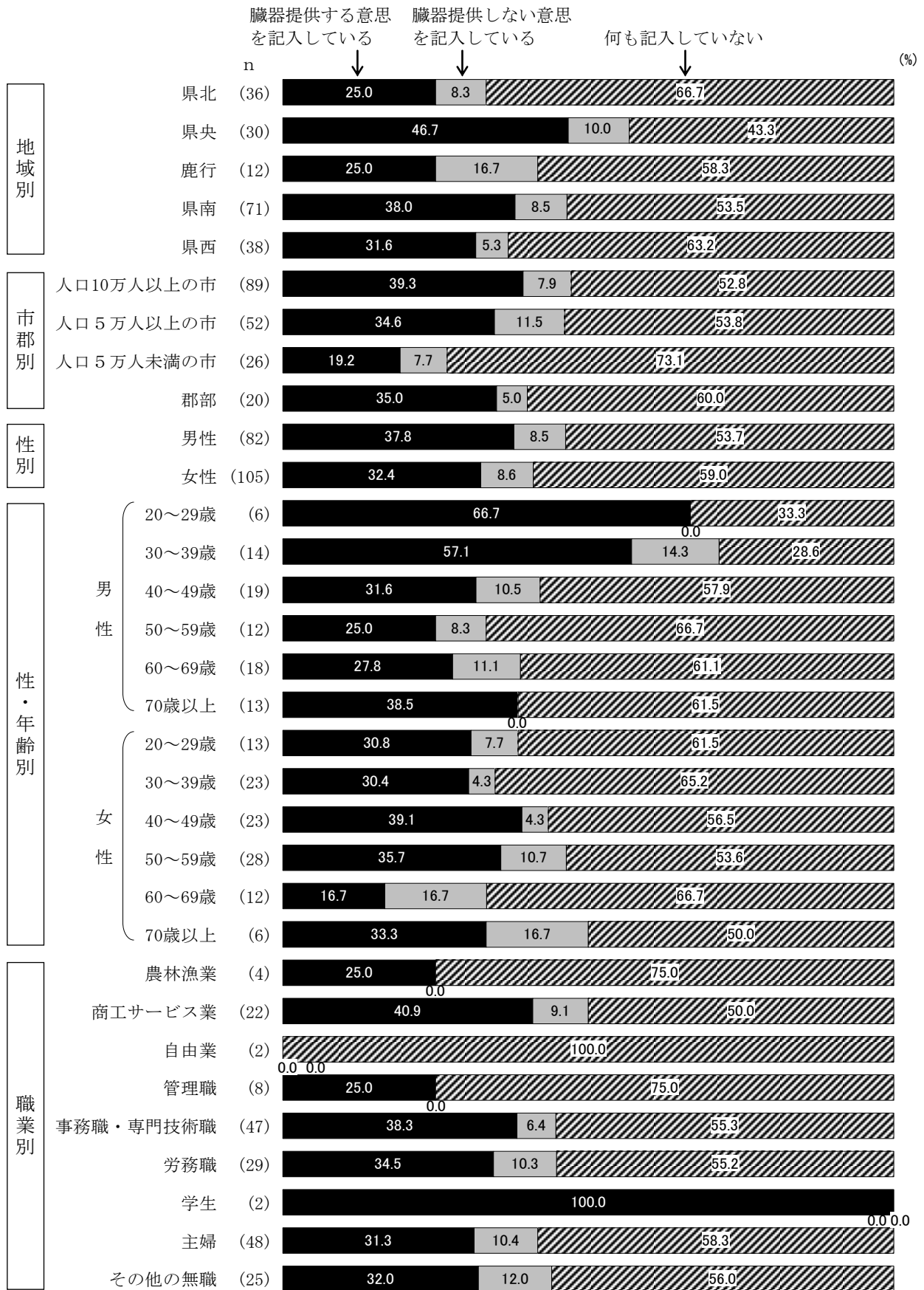
—「臓器提供する意思を記入している」は男性が女性を約5ポイント上回る—

地域別でみると、「臓器提供する意思を記入している」は、県央(46.7%)で4割台半ばと最も高く、県南(38.0%)で約4割となっている。「臓器提供しない意思を記入している」は、すべての地域において概ね1割以下である。一方、「何も記入していない」は、県北(66.7%)と県西(63.2%)で6割台半ばと高くなっている。

市郡別でみると、「臓器提供する意思を記入している」は、人口10万人以上の市(39.3%)が人口5万人以上の市(34.6%)よりも約5ポイント高くなっている。一方、「臓器提供しない意思を記入している」は、人口5人以上の市(11.5%)が人口10万人以上の市(7.9%)よりも約4ポイント高くなっている。

性別でみると、「臓器提供する意思を記入している」は、男性(37.8%)が女性(32.4%)よりも約5ポイント高くなっている。

図Ⅷ 1-2-1 臓器提供意思表示カードへの意思の記入
(地域別, 市郡別, 性別, 性・年齢別, 職業別)



(注) 鹿行, 人口5万人未満の市, 郡部, 性・年齢別の各年齢は回答人数が少ないので分析ではふれていない。

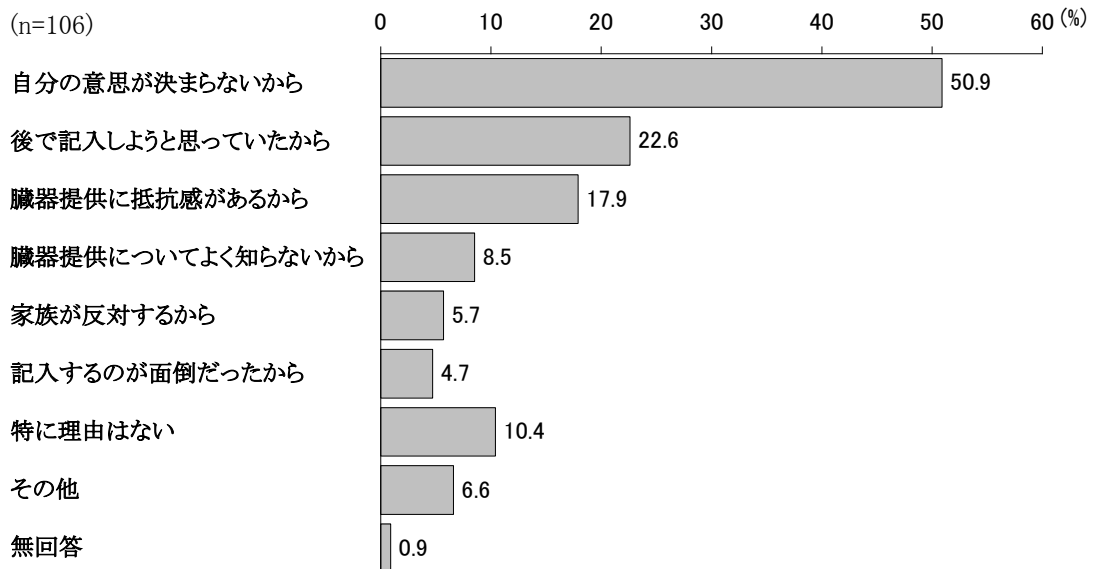
職業別については, 農林漁業, 商工サービス業, 自由業, 管理職, 労務職, 学生, その他の無職と, 回答人数が少ないものが多いので分析ではふれていない。

(4) 臓器提供意思表示カードに意思を記入していない理由

—「自分の意思が決まらないから」が約5割で最も高い—

(問1-2で「何も記入していない」と回答した方のみ)

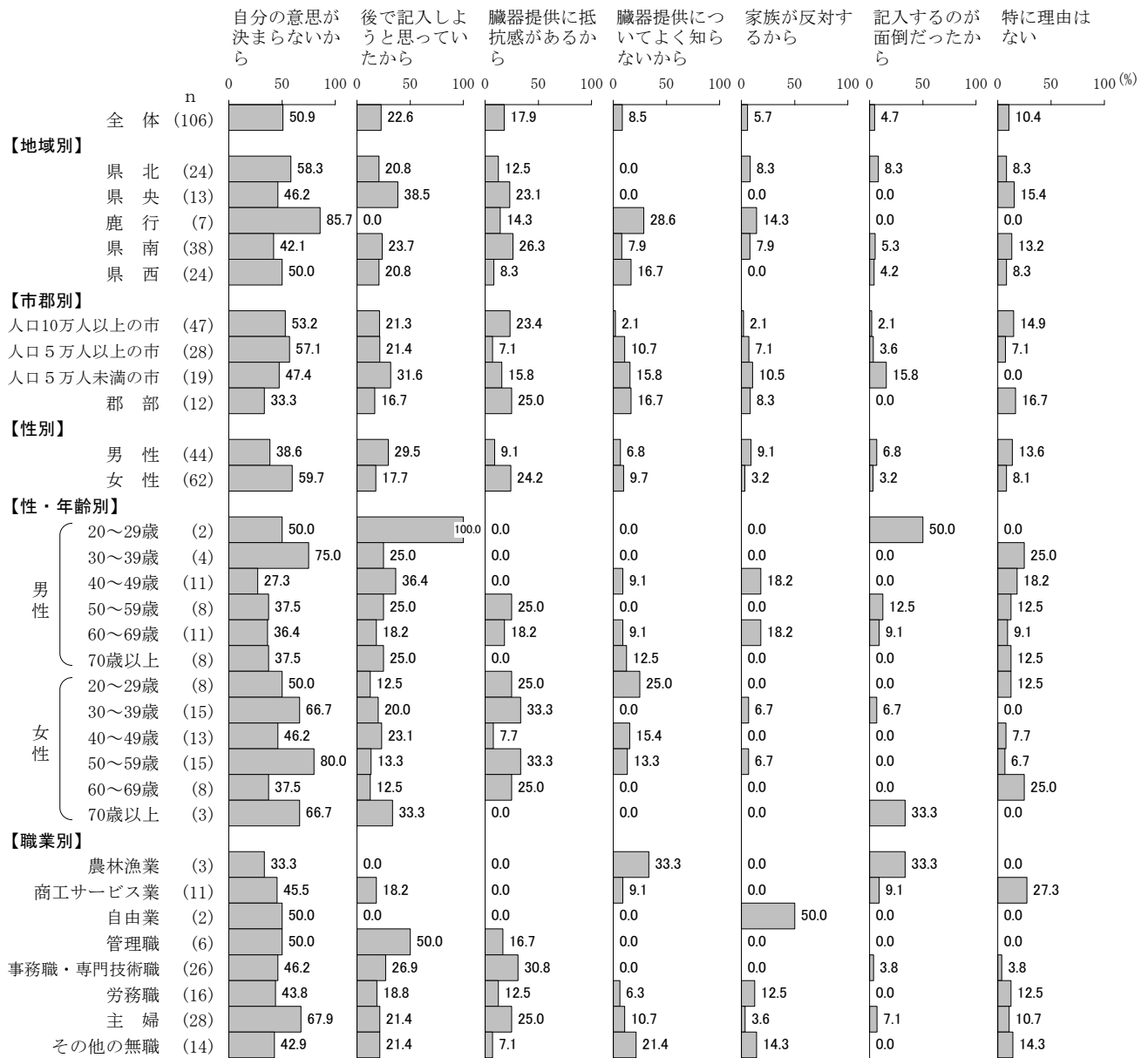
問1-2-1 あなたが臓器提供を意思表示するカードなどにご自分の意思を記入していない理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。



臓器提供を意思表示するカードなどに、意思を記入していないと回答した方に、その理由を聞いたところ、「自分の意思が決まらないから」(50.9%)が約5割と最も高く、次いで「後で記入しようと思っていたから」(22.6%)が2割を超え、「臓器提供に抵抗感があるから」(17.9%)が約2割と続いている。

性別でみると、「自分の意思が決まらないから」は、女性(59.7%)が男性(38.6%)よりも約21ポイント高く、「後で記入しようと思っていたから」は、男性(29.5%)が女性(17.7%)よりも約12ポイント高くなっている。また、「臓器提供に抵抗感があるから」は、女性(24.2%)が男性(9.1%)よりも約15ポイント高くなっている。

図Ⅶ 1-2-1-1 臓器提供意思表示カードに意思を記入していない理由
(地域別, 市郡別, 性別, 性・年齢別, 職業別)

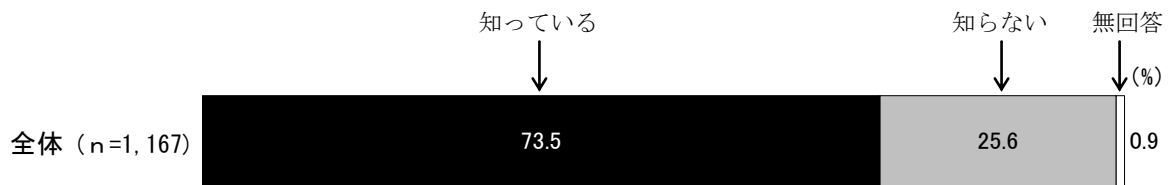


(注) 地域別については、県北、県央、鹿行、県西、市郡別については、人口5万人以上の市、人口5万人未満の市、郡部と、回答人数が少ないものが多いので分析ではふれていない。性・年齢別の各年齢、職業別の各職業は回答人数が少ないので分析ではふれていない。また、学生は回答者なしのため省略している。

2. 家族の同意で臓器提供が可能になったことの認知度

—「知っている」が7割台半ば—

問2 あなたは、平成22年7月に臓器移植法が改正され、「本人が臓器提供を拒否していなければ、家族の同意で（本人の書面による意思表示なしで）脳死での臓器提供が可能になった」ことをご存知ですか。



家族の同意で臓器提供が可能になったことの認知度は、「知っている」（73.5%）が7割台半ば、「知らない」（25.6%）が2割台半ばとなっている。

—「知っている」は女性の50代で8割台半ばと最も高い—

地域別でみると、「知っている」は、鹿行（66.7%）以外の地域で7割を超えている。

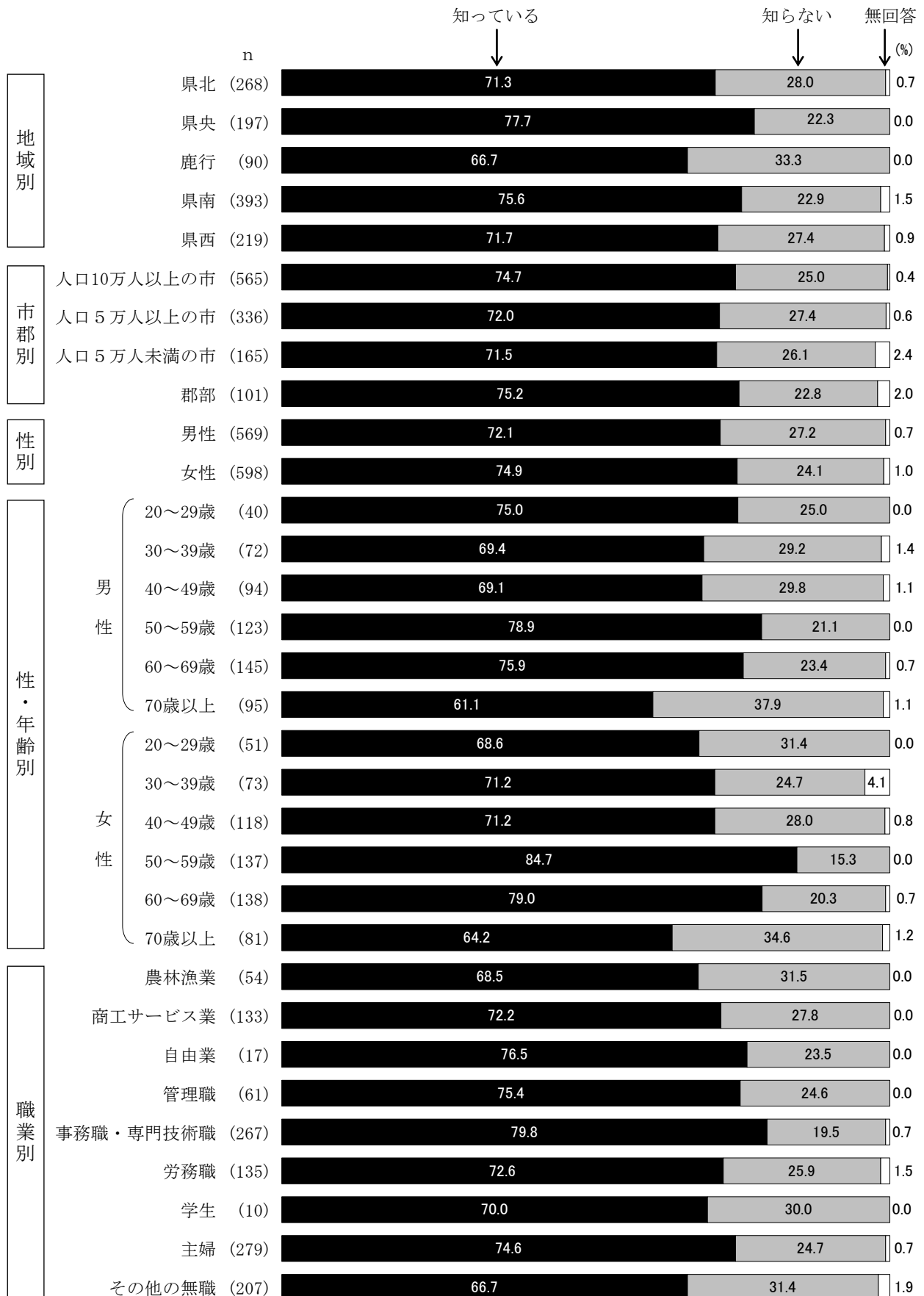
市郡別でみると、「知っている」は、すべての層で7割を超えている。

性別では、女性（74.9%）が男性（72.1%）よりも約3ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、「知っている」は、女性の50代（84.7%）で8割台半ばと最も高く、次いで、女性の60代（79.0%）、男性の50代（78.9%）、60代（75.9%）、20代（75.0%）と続いている。

職業別でみると、「知っている」は、事務職・専門技術職（79.8%）で約8割と最も高く、次いで、商工サービス業（72.2%）、管理職（75.4%）、労務職（72.6%）、主婦（74.6%）で7割を超えており、農林漁業（68.5%）及びその他の無職（66.7%）では6割台となっている。

図Ⅷ 2-1 家族の同意で臓器提供が可能になったことの認知度
(地域別, 市郡別, 性別, 性・年齢別, 職業別)



(注) 自由業及び学生は回答人数が少ないので分析ではふれていない。

